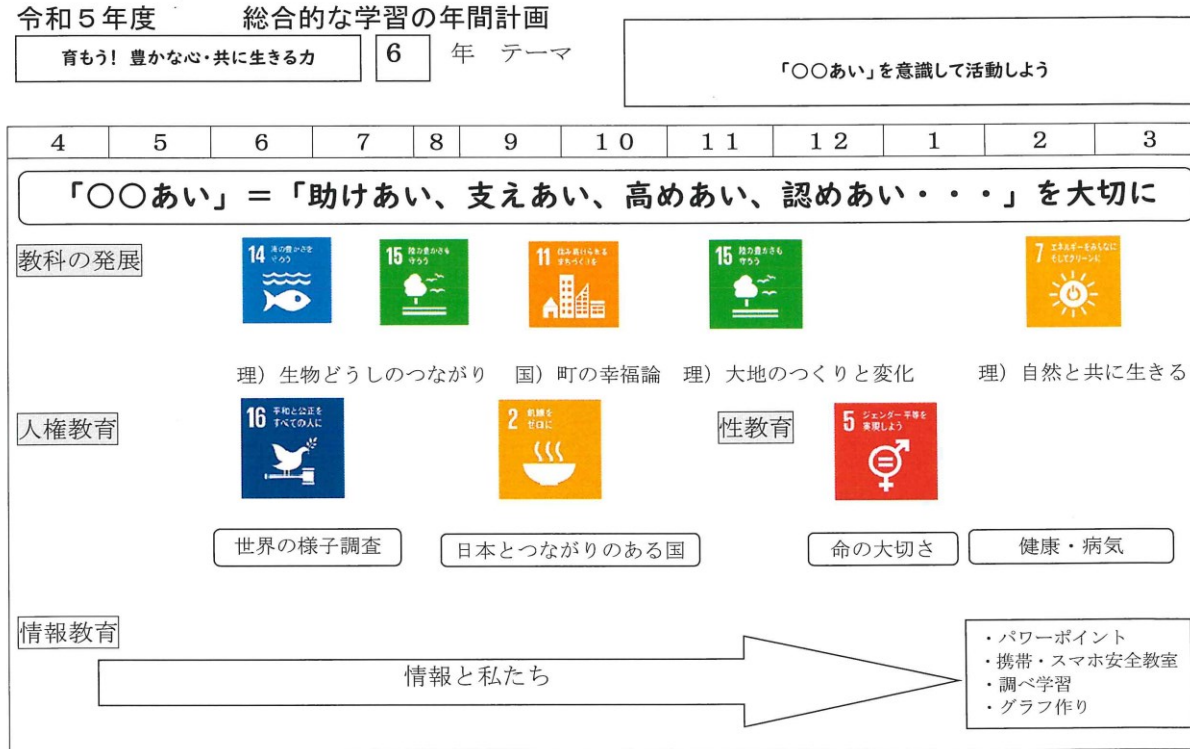


## 6年生 総合的な学習のまとめ

テーマ:〇〇あいを意識して活動しよう

～思いあいエンジョイ大作戦(笑いあい・支えあい・みとめあい)～

### ○総合的な学習の取り組み



### ○年間の取り組み

#### 国語科との関連

・「防災ポスターをつくろう」の単元において、視点を世界に広げて SDGs新聞の作成に取り組んだ。まずSDGsに関して、世界の現状の課題や問題点、取り組みを調べた。17の目標の中から解決すべき課題を考えて新聞を作成した。効果的な資料の使い方や文章構成を工夫することによって、SDGsについて自分たちだけが理解を深めるのではなく、新聞を見た人に対してもSDGsの理解や知識を深める活動にすることができた。

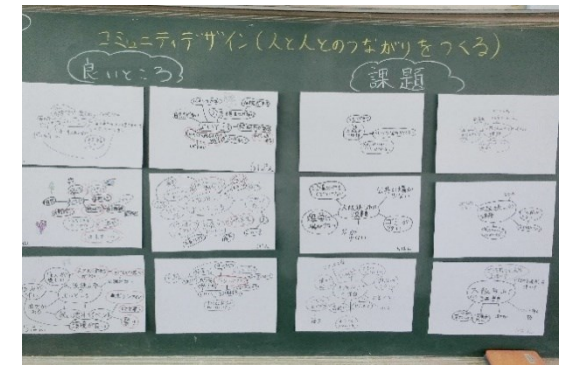
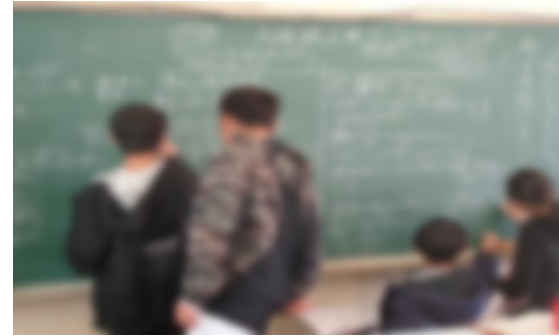
・「町の幸福論」の単元で、大阪狭山市の未来について、人と人のつながりを大切にできる理想の未来を掲げ、提案するプレゼンテーションを行う。

まず、大阪狭山市の現状のよいところや課題、未来に対する願いを考え、自作のアンケートを校内で実施した。アンケートを元に話し合いを行い、大阪狭山市でも人と人がつながる仕組みができないか、提案できる内容を話し合った。話し合いでは、「町の幸福論」の内容を振り返ったり、インターネットから調べたりして、提案できる内容を深めることができた。

自分たちの町の未来を考えることは、SDGsの11項目「住み続けられるまちづくりを」と関連していることであり、人と人のつながりを大切に作る仕組みを提案することが、自分たちの未来のためであることを意識することができた。子どもたちからは、オリジナリティあふれるアイデアを提案していた。

保護者や地域の代表者の方にも見ていただき感想をいただくことで子どもたちは充実感や達成感を感じてほしい。

### ○総合的な学習の取り組みの様子



### ○本時の単元計画

時	学習活動
1～5(国語)	町の幸福論(国語科)を読み、3つの事例を元に、コミュニティデザインやバックキャストという考え方を学習する。
6～10(国語・総合)	大阪狭山市の良いところや課題、将来への願いを考える。考えたことからアンケートを取って考察したり、全国の事例を調べてまとめたりする。アンケートや調べ学習を元に地域の人や校内の児童に提案できることを考え、プレゼンテーション用のスライドづくりを行う。
11、12(国語・総合)	作ったスライドを元に、発表練習を行う。
13(総合)(本時)	スライドを発表する。
14(総合)	発表の振り返り

本時の展開 (6-1) (6-2)

(1)-1 本時の目標:提案のよさが伝わるようにプレゼンテーションすることができる。

(1)-2 子どもと共有しているめあて:住み続けられる大阪狭山市を (SDGs11項目)

(2)本時の評価

十分満足とされる児童の姿	おおむね満足とされる児童の姿	支援を要する児童への具体的な支援
自分の考えを伝えるために、聞き手を意識して発表することができる。	自分の考えを伝えるために、構成を工夫したり資料を活用したりするなどの工夫をして発表することができる。	発表メモを用意して、安心して発表できるようにする。

(3)学習の展開

時間	学習活動	教師の支援(☆)と評価(◎)
5分	本時のめあてやプレゼンテーションの観点を確認する。	

**◎：大阪狭山市の未来についてプレゼンテーションをしよう。**

5分	<p>観点</p> <p>①大阪狭山市の課題や願いについて発表している。</p> <p>②課題や願いを元に、全国の取り組み事例を紹介している。</p> <p>③①や②を元に大阪狭山市の未来について提案している。</p>	
5分	プレゼンテーションの練習をする。	☆観点を確認しながら発表の準備ができるようにする。
30分	班ごとにプレゼンテーションをする。	◎自分の考えを伝えるために、構成を工夫したり資料を活用したりするなどの工夫をして発表することができる。
5分	<p>プレゼンテーションを下記の項目で振り返る</p> <p>①提案の良さをつたえることができたか。</p> <p>②他のグループでは、提案のよさを伝えるためにどんな工夫をしていたか。</p> <p>③住み続けられる大阪狭山市についてどんなことを考えた</p>	<p>☆自分たちの提案や調べたことと比べながら他のグループの発表を聞くように促す。</p>

	か。	
--	----	--